

The 150th Anniversary of the Meiji Restoration:
GIFTS FROM THE "MEIJI"

明治からの
贈り物

—明治150年記念—

2018年

7月16日[月・祝]~9月2日[日]

静嘉堂文庫美術館
SEIKADO BUNKO ART MUSEUM



「-明治150年記念- 明治からの贈り物」

展示目録

2018年7月16日(月・祝)～9月2日(日)

休館日：毎週月曜日(7月16日は開館)

◎重要文化財
 ○：音声ガイド
 ◇：前期展示 7/16～8/12
 ◆：後期展示 8/14～9/2
 無印は全期間展示

音声 ガイド No.	指定 作品名	作者	生没年	品質形状	制作年	展示期間
I 岩崎家高輪本邸を飾った明治の美術						
○ 1	羽衣図 刺繍額	菅原直之助	(1871-1942)	額装1面	明治40年(1907)頃	
○ 2	鞍馬天狗図 刺繍額	菅原直之助	(1871-1942)	額装1面	明治40年(1907)頃	
○ 3	裸体婦人像	黒田清輝	(1866-1924)	油彩、額装 キャンバス・1面	明治34年(1901)	
II 幕末明治の美術						
4	『前賢故実』	菊池容斎 撰	(1788-1878)	冊子 10巻20冊	明治元年(1868)刊	期間中、 場面替が あります
5	『菊池容斎画譜』	松本楓湖 縮模	(1840-1923)	冊子 2巻2冊	明治24年(1891)刊	期間中、 場面替が あります
6	『万物雑形画譜』	小林永濯 (鮮斎)画	(1843-1890)	冊子 5巻5冊	明治15年(1882)刊	期間中、 場面替が あります
○ 7	呂后斬戚夫人図	菊池容斎	(1788-1878)	絹本着色 1幅	江戸時代 天保14年(1843)	◇
○ 8	馮昭儀当逸熊図	菊池容斎	(1788-1878)	絹本着色 1幅	江戸時代 天保12年(1841)	◆
9	阿房宮図	菊池容斎	(1788-1878)	絹本着色 1幅	江戸時代 天保年間 (1830～1844)	
○ 10	瀑布図屏風	柴田是真	(1807-1891)	紙本着色 6曲1双	明治16年(1883)	◆
○ 11	柳流水青海波塗蒔絵重箱	柴田是真	(1807-1891)		江戸時代末～ 明治時代(19世紀)	
○ 12	七宝四季花卉図瓶 1対	瀧川惣助 (下絵:渡邊省亭)	瀧川惣助: (1847-1910) 渡邊省亭: (1851-1918)		明治時代 (19～20世紀)	
○ 13	地獄極楽めぐり図	河鍋曉斎	(1831-1889)	紙本着色 1帖40図	明治2～5年 (1869～1872)	期間中、 場面替が あります
III 岩崎家と近代美術～第4回内国勲業博覧会と名品～						
○ 14	蒙古襲来・碧蹄館図屏風	松本楓湖	(1840-1923)	絹本着色 6曲1双	明治28年(1895)	◇
○ 15 ◎	龍虎図屏風	橋本雅邦	(1835-1908)	絹本着色 6曲1双	明治28年(1895)	
○ 16	群仙図屏風	鈴木松年	(1848-1918)	絹本着色 8曲1双	明治28年(1895)	
17	龍虎図	山本芳翠	(1850-1906)	絹本着色 1幅	明治30年代後半 (1903～1906)	
18	六義園全図	瀧和亭	(1830-1901)	絹本着色 1巻	明治時代(19世紀)	期間中、 場面替が あります
19	蘭腕四十八帖	野口小菴	(1847-1917)	絹本着色 4帖48図	明治29年(1896)	期間中、 場面替が あります

音声 ガイド No.指定	作品名	作者	生没年	品質形状	制作年	展示期間
IV 明治の彫刻・工芸の粋 Part.1						
20	色絵金彩雲気文麒麟乗香炉			薩摩焼 (豎野系か陶器会社時代)	明治9年(1876)頃	
21	色絵金彩牡丹文獅子乗香炉			薩摩焼 (豎野系か陶器会社時代)	明治9年(1876)頃	
22	釉下彩竹に雀図皿	ゴットフリード・ ワグネル 下絵:狩野 (荒木)探令	G.ワグネル: (1831-1892) 狩野探令: (1857-1931)	吾妻焼	明治18年(1885)	
23	青磁瓦散文花瓶	三代 清風與平	(1851-1914)	京焼	明治時代(19~20世紀)	
○ 24	毘沙門天面(法隆寺所蔵模刻)	加納鉄哉	(1845-1925)		明治時代(19世紀)	
○ 25	追儼面一太郎鬼面 (法隆寺峯葉師堂所蔵面模刻)	加納鉄哉	(1845-1925)		明治時代(19世紀)	
26	銀小刀 (柳図・月にホトギス図・薄図)	加納夏雄	(1828-1898)		明治時代(19世紀)	
27	月山貞一刀 刃長:2尺3寸7分(71.8cm)	月山貞一	(1836-1918)		明治43年(1910)	
V セントルイス万国博覧会とゆかりの美術						
○ 28	孔雀明王像木版複製 (明治版)	監修: 光村利藻 木版: 田村鉄之助	光村利藻: (1877-1955) 田村鉄之助: (1853-1926)	額装	明治36年(1903)	
○ 29	綴織壁飾用 模写画 原画:伊藤若冲 「動植綵絵」のうち「池辺群虫図」 *【川島織物文化館所蔵】	監修:二代 川島甚兵衛 画:奥田瑞寛	二代川島甚兵衛: (1853-1910) 奥田瑞寛: (生没年不詳)	紙本着色 1幅	明治35年(1902)頃	
○ 30	綴織壁飾用 部分模写画 原画:伊藤若冲 「動植綵絵」のうち「池辺群虫図」 *【川島織物文化館所蔵】	監修:二代 川島甚兵衛 画:奥田瑞寛	二代川島甚兵衛: (1853-1910) 奥田瑞寛: (生没年不詳)	紙本着色 1巻	明治35年(1902)頃	
○ 31	綴織壁飾用 織下絵 原画:伊藤若冲 「動植綵絵」のうち「池辺群虫図」 *【川島織物文化館所蔵】	監修:二代 川島甚兵衛 画:奥田瑞寛	二代川島甚兵衛: (1853-1910) 奥田瑞寛: (生没年不詳)	紙本着色 1幅	明治35年(1902)頃	
○ 32	伊藤若冲原画「動植綵絵」 池辺群虫図 綴織額 *【日本伝承染織振興会所蔵】	株式会社 川島織物セルコン		額装1面	平成22年(2010)	
VI 明治の彫刻・工芸の粋 Part.2						
33	七宝黄釉桜花孔雀図花瓶 1対	安藤重兵衛	(1876-1953)		明治後期~ 昭和初期(19~20世紀)	
34	鷹置物	鈴木長吉	(1848-1919)		明治時代後半(19~20世紀)	
○ 35	唐銅龍鳳文環耳瓶	岡崎雪聲	(1854-1921)		明治時代(19~20世紀)	
○ 36	天燈(燈台)鬼・鉄鉢鬼・龍燈鬼	海野勝珉	(1844-1915)		明治33~34年(1900~1901)	
37	岩崎彌之助像	大熊氏廣	(1856-1934)		明治時代(19~20世紀)	

イベント

以下①～⑤、いずれも当日の入館券が必要です。(中学生以下の方のご参加の場合、保護者同伴でご参加頂けます。)

①②：午後1時30分から(1時15分開場)地階講堂にて(約90分予定) 定員120名

当日開館時より整理券配布(1名様につき1枚)

※整理券の番号順にお入り頂きます。

④⑤：要事前予約、TEL(03-3700-2250)、またはメール(toiawase@seikado.or.jp)にてお申込みください。

※空きがあれば当日参加も可能です。

①講演会

7月22日(日) 「明治の岩崎家の住いについて」

ふじもりてるのぶ

藤森照信 氏 (東京大学名誉教授・東京都江戸東京博物館 館長)

8月4日(土) 「幕末明治とイスラーム—危機の歴史に学ぶ—」

やまうちまさゆき

山内昌之 氏 (東京大学名誉教授)

8月18日(土) 「明治絵画に求められたもの—容斎から清輝まで—」

のじこういちろう

野地耕一郎 氏 (泉屋博古館分館長)

こうのもとあき

②河野元昭館長のおしゃべりトーク!

8月26日(日) 「岡倉天心『こっか國華』論 饒舌館長こうえん口演す」

③学芸員による列品解説

7月26日(木)、8月9日(木)、8月16日(木) 午後2時～

8月25日(土)、9月1日(土) 午前11時～

④静嘉堂コンサート

8月11日(土・祝) 午後2時～3時(予定) 地階講堂にて(自由席100名)

アンサンブルぼうえきや (三菱商事コーラス同好会有志)

“明治の唱歌・叙情歌やポップスをアカペラで♪” ※「皆さんで唄いましょう！」タイムもあります。

⑤静嘉堂“庭園の花木を観察しようツアー”

たるさわ ただし
案内人：小岩井農牧 足澤 匡 氏

7月28日(土)、8月25日(土) 両日とも、午後1時30分(約60分) 定員各15名様程度

※各自、熱中症対策をお願いします。

〈次回展覧会のお知らせ〉

～生誕200年記念～

幕末の北方探検家 松浦武四郎展

9月24日(月・祝)～12月9日(日)

公益財団法人
静嘉堂

静嘉堂文庫美術館

〒157-0076 東京都世田谷区岡本2-23-1

TEL.03-5777-8600(ハローダイヤル)

<http://www.seikado.or.jp>